

シンポジウム

# 地球温暖化に

# どう

# 立ち向かう？

ヒマラヤから日本へ

地球温暖化に関する京都議定書が発効して1年余。地球温暖化を食い止める動きが国際規模で一段と加速している。例えば他国と共同で温室効果ガス削減事業を実施し、その削減分を自国の京都議定書の目標達成に利用できる京都メカニズムもその一つ。環境に優しい技術により、途上国の持続的開発を支援しつつ、地球規模での温暖化防止に貢献する重要なテーマであり、日本政府も今年、その本格的運用を開始することとなった。このシンポジウムは8月14日にはじまる「ヒマラヤ国際映画祭 TOKYO 2006」を前に、環境問題の重要性に気づきアクションを起こしている全ての関係者が集い、地球温暖化防止に関する私たち一人ひとりの日々の生活と意識を見直し地球温暖化の問題を捉えなおす場とする。

開催日時

2006年 **8月1日(火)**

開場 13:30 / 開演 14:00 / 終演 16:00

会場

千代田放送会館ホール

\*裏面に地図  
があります

主催 NHKインターナショナル / 共催 NEDO 技術開発機構



司会 小出五郎  
(こいでごろう・科学ジャーナリスト)

入場  
無料

2006年  
8月12日(土)  
放送  
NHK衛星第2テレビ  
18時〜18時54分まで  
BSフォーラム  
「地球温暖化」に  
どう立ち向かう?

Himalaya Film Festival Tokyo 2006

ヒマラヤ国際映画祭

TOKYO 2006  
<http://www.himalaya-tokyo.net>

環境を考える。ヒマラヤから考える

2006年  
8/14(月) - 17(木) - 19(土) - 22(火)

→ 詳細は裏面をご覧ください

パネリスト

にしざわじゅんいち

西澤 潤一

首都大学東京学長

こいけゆりこ

小池 百合子

環境大臣

こいざわかずあき

小井沢 和明

NEDO 技術開発機構

やまがしなのおゆき

山岸 尚之

WWF ジャパン

